



丁寧な回答が世界から高評価を受け、人材育成への思いを強くする小原照記さん

北上市相去町のいわてデジタルエンジニア育成センターの小原照記センター長。ウェブサイトでは、世界(38)は、3次元ソフトウェア開発大手オートデスク社(米国)のウェブサイトに寄せられた質問に回答し、高評価の数が2021年に世界4位だったとして同社に表彰された。6年前から3次元技術に関する質問に解決のヒントを投稿し、その数は計2千件以上。世界で5人のみに贈られる栄誉を受け「さとうに技術を磨き、てきた。

困っている人の力になりた
い」と誓う。ウェブサイトでは、世界各地の技術者らが同社が提供するソフトの使い方などを質問。同社の認定技術者資格を日本人で初めて取得した小原さんは16年以降、主に3次元コンピューター利用設計システム(CAD) Fusion360(フュージョン)360の基本操作から応用まで多様な内容にオンラインで回答し、丁寧な回答が世界から高評価を受け、「いいね」が世界4位の902件に上った。

同社は、高評価の数が多い順に世界で5人を表彰。日本人は1位(2278件)と2位(1140件)を含め3人が占めた。

3次元技術の回答高評価

北上・DE育成センター長の小原さん

「いいね」数世界4位、米企業表彰

同センターでは、企業の技術者から学生、小中学生まで幅広い人材を対象に3次元技術を指導。小原さんは「新型コロナウイルス禍で活動が制限されるだけに、オンラインを駆使して岩手から県内外の技術者を育成したい」と意気込む。

(稻垣大助)

「複雑な形状の作り方が分からない」など文章で表現するには難しい質問には、理解を助けるために画像や動画も添付。丁寧な回答が支持され、21年に高評価を指す「いいね」が世界4位の902件に上った。同社は、高評価の数が多い順に世界で5人を表彰。日本人は1位(2278件)と2位(1140件)を含め3人が占めた。

Fusion360は、他のソフトの基本機能と互換性があり、個人は無料で利用できることから初心者向けとして普及。その中で、小原さんが執筆したソフト解説本は増版されるほど人気を集め、動画で詳しく解説する自身のユーチューブチャンネル「テルえもんCADルーム」の登録者も増えている。同社のサイトに投稿した課題解決動画は17年、閲覧数が世界一になつた実績もある。